

2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2026年2月12日

東・名

上場会社名 笹徳印刷株式会社
 コード番号 3958
 代表表者（役職名） 代表取締役社長
 (氏名) 杉山 昌樹
 問合せ先責任者（役職名） 取締役・管理統括
 (氏名) 天野 利通
 (TEL) 0562-97-1111
 半期報告書提出予定日 2026年2月12日
 配当支払開始予定日 2026年3月5日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 URL <https://www.sasatoku.co.jp/>

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年6月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期中間期	6,178	△3.6	93	△2.5	199	△10.9	151	△3.5
(注) 包括利益 2026年6月期中間期		579百万円(-%)	2025年6月期中間期		△54百万円(-%)			
			1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益			
2026年6月期中間期	円 錢		円 錢		円 錢		円 錢	
2025年6月期中間期	27.20		—		—		—	

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年6月期中間期	百万円	百万円	%
2025年6月期	15,373	9,593	62.4
2025年6月期	14,008	9,148	65.3

(参考) 自己資本 2026年6月期中間期 9,593百万円 2025年6月期 9,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年6月期	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢
2026年6月期	—	8.00	—	12.00	20.00
2026年6月期(予想)	—	8.00	—	10.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年6月期 期末配当金の内訳 普通配当10円 創業135周年記念配当2円

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 錢

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|---------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年6月期中間期 | 6,185,000株 | 2025年6月期 | 6,185,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年6月期中間期 | 689,786株 | 2025年6月期 | 572,086株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 2026年6月期中間期 | 5,571,982株 | 2025年6月期中間期 | 5,720,306株 |

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、物価上昇の影響などから個人消費に力強さを欠いた状態が見られるものの、雇用・所得環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、資源・原材料価格の高止まりや、海外の政策動向や地政学的リスクの増大などにより、先行きは不透明な状況が続いています。

こうした環境下にあって当社グループは2026年中期経営計画『「コミュニケーション」と「包む」技術で、お客様まと新しい感動を創り、未来へつなげる』を推進し、各分野の収益性と成長性を考慮しながら、経営資源を成長分野へ優先的に配分することで、中長期的な企業価値向上を目指す取り組みを図っております。

パッケージング分野では、自動車向けおよび菓子・食品向けの需要は堅調に推移した一方、家庭紙向けは取引先の生産調整などの影響もあり低調に推移しました。

コミュニケーション分野では、印刷用紙の値上がりが情報媒体のデジタル化を加速させており、プリントメディアの数量が減少し需要は落ち込んでおりますが、販促のイベント企画やイベントの運営に関連する商品などの受注は堅調に推移しました。

また、生産面では、業務の効率化と品質向上を目的として、一層の内製化を進めましたが、人件費の上昇と、原材料に外注費や物流費などの高騰など、複数のコスト増加要因により、収益性が低下しました。このような状況下において、当社では製造コストの上昇に伴う製品価格の適正化を引き続き進めておりますが、実施までのタイムラグもある中で、今後は更なる諸物価の値上がりも予定されており、厳しい状況となっております。

なお、商品分野別の業績の概況は次のとおりであります。

パッケージング分野の売上高は44億4百万円(前年同期比0.9%減)となり、コミュニケーション分野の売上高は17億74百万円(前年同期比9.7%減)となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間は売上高61億78百万円(前年同期比3.6%減)、営業利益93百万円(前年同期比2.5%減)、経常利益1億99百万円(前年同期比10.9%減)、親会社株主に帰属する中間純利益1億51百万円(前年同期比3.5%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①財政状態の状況

当中間連結会計期間末の総資産額は、153億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億64百万円増加しました。その内訳と増減要因については、次のとおりあります。

(資産)

流动資産は57億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億33百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加60百万円、受取手形及び売掛金の増加5億23百万円、商品及び製品の増加58百万円によるものであります。

固定資産は96億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億31百万円増加しました。これは主に、建設仮勘定の増加1億70百万円、保有株式の時価評価による投資有価証券の増加5億99百万円によるものであります。

(負債)

流动負債は41億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億72百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加1億5百万円、電子記録債務の増加3億99百万円、短期借入金の減少2億円、1年内返済予定の長期借入金の増加90百万円、未払法人税等の増加40百万円によるものであります。

固定負債は16億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億46百万円増加しました。これは主に、長期借入金の増加2億91百万円、繰延税金負債の増加1億74百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は95億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億45百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加84百万円、自己株式の取得による自己株式の増加（純資産は減少）69百万円、その他有価証券評価差額金の増加4億13百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ34百万円増加し、6億45百万円となりました。

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、62百万円（前年同期は74百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益2億円、減価償却費1億39百万円、仕入債務の増加3億10百万円に対し、売上債権の増加5億9百万円、棚卸資産の増加81百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、51百万円（前年同期は7億31百万円の使用）となりました。これは主に、定期預金の純増加額20百万円、有形固定資産の取得による支出60百万円、投資有価証券の売却による収入32百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、23百万円（前年同期は1億83百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額2億円、長期借入れによる収入5億円、長期借入金の返済による支出1億17百万円、自己株式の取得による支出75百万円、配当金の支払67百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の通期連結業績予想につきましては、2025年8月8日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

業績予想につきましては、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	960,893	1,021,202
受取手形及び売掛金	2,070,115	2,594,055
電子記録債権	1,118,589	1,108,383
商品及び製品	433,144	491,909
仕掛品	310,811	347,911
原材料及び貯蔵品	119,514	106,318
その他	109,674	86,311
流動資産合計	5,122,741	5,756,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,181,277	2,112,619
機械装置及び運搬具(純額)	274,969	328,879
土地	2,305,784	2,305,784
リース資産(純額)	250,253	234,270
その他(純額)	22,408	192,392
有形固定資産合計	5,034,694	5,173,945
無形固定資産		
ソフトウエア	32,097	28,270
その他	3,360	3,360
無形固定資産合計	35,458	31,631
投資その他の資産		
投資有価証券	3,698,923	4,298,535
繰延税金資産	8,292	8,278
その他	108,888	105,287
投資その他の資産合計	3,816,104	4,412,101
固定資産合計	8,886,256	9,617,678
資産合計	14,008,998	15,373,771

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	621,371	727,284
電子記録債務	2,079,309	2,478,737
短期借入金	350,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	100,446	191,029
リース債務	34,420	34,339
未払法人税等	21,608	62,273
契約負債	526	239
賞与引当金	55,622	68,449
その他	369,513	393,283
流動負債合計	3,632,818	4,105,636
固定負債		
長期借入金	—	291,650
リース債務	223,010	210,132
繰延税金負債	672,680	847,106
資産除去債務	65,000	65,000
その他	267,360	260,766
固定負債合計	1,228,051	1,674,655
負債合計	4,860,870	5,780,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	309,250	309,250
資本剰余金	209,544	212,632
利益剰余金	6,954,862	7,039,045
自己株式	△212,434	△282,139
株主資本合計	7,261,221	7,278,788
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,577,872	1,991,600
為替換算調整勘定	309,033	323,090
その他の包括利益累計額合計	1,886,906	2,314,690
純資産合計	9,148,127	9,593,478
負債純資産合計	14,008,998	15,373,771

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	6,407,509	6,178,586
売上原価	5,155,382	4,934,502
売上総利益	1,252,126	1,244,084
販売費及び一般管理費	1,156,229	1,150,537
営業利益	95,897	93,546
営業外収益		
受取利息	12,679	15,475
受取配当金	49,408	55,952
投資有価証券売却益	20,591	21,874
為替差益	13,901	15
受取賃貸料	2,640	2,785
保険解約返戻金	32,996	—
匿名組合投資利益	336	17,174
その他	4,469	2,026
営業外収益合計	137,024	115,305
営業外費用		
支払利息	8,081	8,212
その他	778	927
営業外費用合計	8,859	9,139
経常利益	224,062	199,712
特別利益		
固定資産売却益	309	1,305
特別利益合計	309	1,305
特別損失		
固定資産除却損	—	94
特別損失合計	—	94
税金等調整前中間純利益	224,372	200,924
法人税、住民税及び事業税	47,283	60,467
法人税等調整額	20,079	△11,081
法人税等合計	67,363	49,386
中間純利益	157,008	151,538
親会社株主に帰属する中間純利益	157,008	151,538

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
中間純利益	157,008	151,538
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△188,384	413,727
為替換算調整勘定	△23,271	14,056
その他の包括利益合計	△211,656	427,784
中間包括利益	△54,647	579,322
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△54,647	579,322

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	224,372	200,924
減価償却費	141,207	139,862
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,842	12,660
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△103,827	—
受取利息及び受取配当金	△62,088	△71,428
保険解約返戻金	△32,996	—
支払利息	8,081	8,212
為替差損益(△は益)	△13,917	△18
投資有価証券売却損益(△は益)	△20,591	△21,874
匿名組合投資損益(△は益)	△336	△17,174
売上債権の増減額(△は増加)	△400,069	△509,414
棚卸資産の増減額(△は増加)	△72,021	△81,401
仕入債務の増減額(△は減少)	352,508	310,561
未払金の増減額(△は減少)	3,417	△2,869
未払消費税等の増減額(△は減少)	14,209	58,123
その他	73,092	△15,316
小計	124,883	10,846
利息及び配当金の受取額	57,823	75,086
利息の支払額	△6,750	△7,666
法人税等の支払額	△101,383	△21,835
法人税等の還付額	—	6,102
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,572	62,533
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△498,904	△20,280
有形固定資産の取得による支出	△122,167	△60,694
投資有価証券の取得による支出	△203,185	△3,169
投資有価証券の売却による収入	26,733	32,790
無形固定資産の取得による支出	△1,449	△1,797
保険積立金の払戻による収入	67,045	—
その他	810	1,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△731,118	△51,596

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△200,000
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△142,868	△117,767
自己株式の取得による支出	△56,410	△75,784
配当金の支払額	△69,013	△67,314
リース債務の返済による支出	△15,620	△16,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183,912	23,131
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,845	431
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△822,613	34,498
現金及び現金同等物の期首残高	1,742,918	610,863
現金及び現金同等物の中間期末残高	920,305	645,362

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、印刷事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

当社は、2026年2月12日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社の株価水準を勘案し、資本効率の向上と持続的な成長を図るとともに、今後の経営環境の変化に応じた機動的な資本政策の遂行及び株主の皆様への一層の利益還元を目的として、自己株式の取得を行います。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|---------------|--|
| （1）取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| （2）取得し得る株式の総数 | 200,000株（上限）
(発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 3.64%) |
| （3）株式の取得価額の総額 | 140,000,000円（上限） |
| （4）取得期間 | 2026年2月13日～2027年2月12日まで |
| （5）取得方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）を含む市場買付 |

（ご参考）2026年2月12日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数（自己株式を除く） 5,490,014株

自己株式数 694,986株